

令和3年3月12日

新型コロナウイルス感染症発生に伴う対応について【第1報】

この度、2021年3月9日、みはるの杜診療所通所サービスに勤務する職員1名が濃厚接触者と接触したことが判明し、12日にPCR検査で陽性と判定されました。当該職員は9日午後から自宅待機となり、同9日のPCR検査では陰性でしたが、12日のPCR検査で陽性と判定されたものです。なお、PCR検査は、行政の指示を待ちつつも、前倒しで当グループが保有する迅速PCR検査機器で実施致しました。現時点で、新たな新型コロナウイルス感染症を疑うご利用者や職員は発生しておりません。

当該職員の接触履歴を保健所に提出し、営業継続に関する指導をいただいた結果、初動が早かったこともあり、感染対策に万全を期した上で通常通り営業を継続することとなりました。引き続き保健所の指導を受けながらサービスの提供に努めて参りますので、何卒ご理解いただけますようお願い申し上げます。

当グループでは、顧問である専門医（厚労省クラスター対策班）の指導に従って、ご利用者と職員の健康観察を含め、感染予防策を徹底して参ります。

ご本人、ご家族の皆様には、不安な思いをされていることと存じますが、当グループとしても情報を常に開示しながら善処して参りますので、ご理解のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

本情報の取り扱いにつきましては、感染者本人および濃厚接触者等の人権への配慮と個人情報保護にご理解いただきますようお願い申し上げます。

※お問い合わせ窓口※

清山会医療福祉グループ感染対策室

鈴木 徳（a-suzuki@izuminomori.jp）